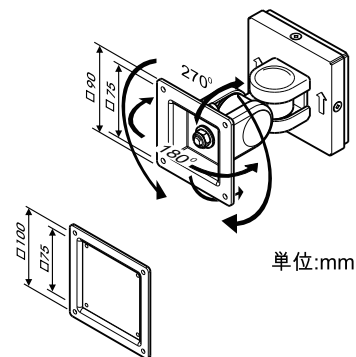


LCD モニターアーム

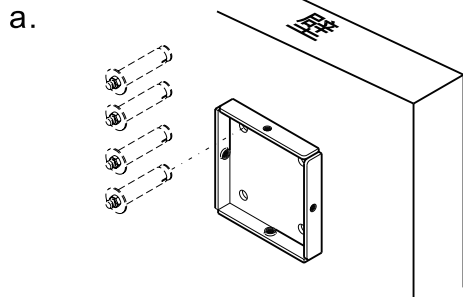
付属品チェックリスト

- | | | |
|------------------------|--|----|
| 01 VESAネジ (M4-10mm) | | X8 |
| 02 ネジ | | X4 |
| 03 ケーブルフック | | X1 |
| 04 ケーブルタイ | | X3 |
| 05 スパナ | | X1 |
| 06 VESA100変換プレート | | X1 |

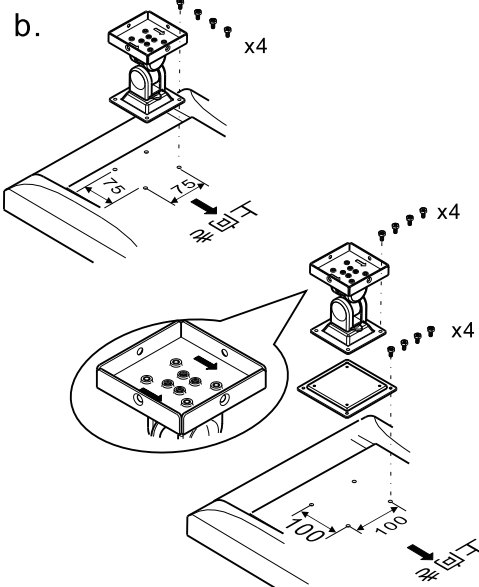
アーム可動範囲



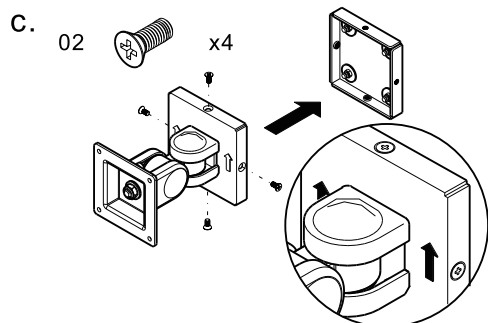
組立てガイド



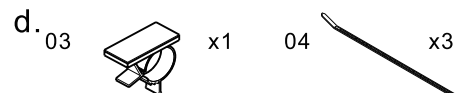
壁面にボルト・ネジで固定してください。壁面に取り付けるボルト・ネジは付属されていません。壁の状態に合わせてご準備ください。



組立てる前に部品の方向が正しいかを確認ください。



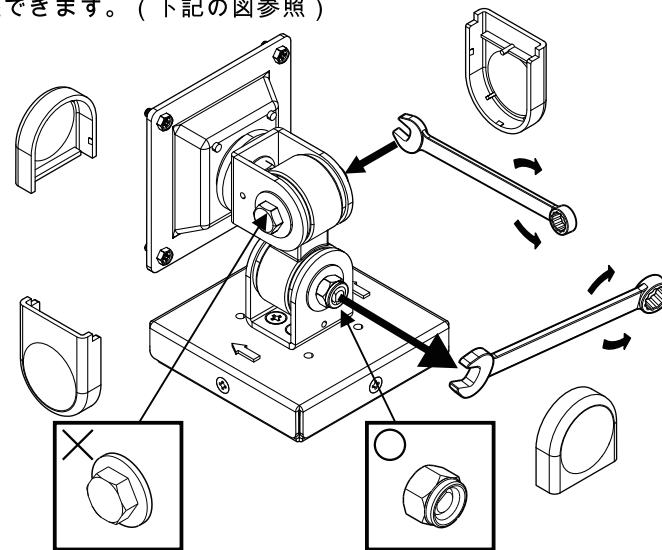
組立てる前に部品の方向が正しいかを確認ください。



ケーブルフックとケーブルタイを使用してケーブルを収納してください。

関節調整

モニターをアームに取り付けた際、モニターの重さによってジョイント部の調整が必要になります。それにより、容易に動かすことが可能となります。ご希望の固さに調整できます。(下記の図参照)



- プラスチックカバーを外します。
- 付属品のスパナでナットの締め具合を調整します。
- 片手でモニターを支えて、ナットの締まりを調整します。
 - ・ 右回り：荷重を大きくします。
 - ・ 左回り：荷重を小さくします。
- ご希望の固さに調整できましたら、プラスチックカバーを戻します。

注意：

- ・ 調整中はモニターを支えてください。
- ・ 調整はナット側で行います。ボルト側は回さないでください。
- ・ 商品解体しないでください。

- ・ VESA規格に準拠した75*75mmと100*100mmの取り付けが可能です。
- ・ 組立ての間違いを避けるために、組立てガイドをチェックしてから行ってください。
- ・ 耐荷重は～14キロです。
- ・ 商品には細かな部品がありますので、お子様の手の届く場所での組立て設置後の構成などは行わないようお願いします。
- ・ アーム稼動中に指を関節の間に入れないでください。
- ・ 強度の弱い壁に取り付ける場合、必ず補強をしてください。
- 取付不備による損害・損傷は当社では責任を負いません。

- ・ モニターのサイズが26型を超える場合、または奥行きが55mmを超える場合は、耐荷重の設定値が下がります。
- ・ モニターはVESA中心に取付けてください。
- ・ 調整時に付属のスパナを使ってください。

LA-37L

20211210 (J-C)